

令和7年度【北海道】特別教員臨時中央審査会 実施要項

所沢締切5月6日

1. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
2. 主管 北海道弓道連盟
3. 期日 令和7年8月13日(水)
4. 会場 北海道立総合体育センター
〒062-8572 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
TEL: 011-820-1703
札幌市地下鉄東豊線「豊平公園駅」から徒歩約5分。
札幌市営地下鉄東豊線「さっぽろ駅」よりタクシー利用で約10分。
5. 審査種別 初段・弐段・参段・四段・五段・六段・錬士
6. 受審資格 現在、学校及び教育委員会に在籍する教職員で、次の事項に該当する者。
 - (1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員。
非常勤講師は年間任用者で授業を担当している者。
常勤の事務職員は受審できない。
 - (2) 大学及び高等専門学校の在籍は、教授、准教授、助教、助手及び講師で常勤している者。
常勤の事務職員は受審できない。
 - (3) 教育委員会の在籍は、教員身分の指導主事及び指導員で常勤している者。
 - (4) 第56回全日本教職員弓道選手権大会に参加予定の者。
 - (5) 弐段 令和7年3月13日までの初段合格者
参段 令和7年3月13日までの弐段合格者
四段 令和7年3月13日までの参段合格者
五段 令和7年3月13日までの四段合格者
六段 令和6年8月13日までの五段合格者
錬士 令和6年8月13日までの五段合格者※第一次審査通過者の取扱いについては、「令和7年度中央審査会受審にあたって」5. 申込手続き(4)を参照のこと。
7. 学科試験
 - ・学科試験に代わり、課題のレポート提出とする。
 - ・レポートは自筆で、指定様式(A4版)1枚にまとめ、審査申込書とともに提出のこと。
 - ・レポートには必ず課題を記入の上、解答すること。
 - ・レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

【レポート課題】

 - 初段 1. 「執弓の姿勢」について説明しなさい。
2. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
 - 弐段 1. 基本の姿勢(4つ)を列記し、簡単に説明しなさい。
2. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。
 - 参段 1. 「三重十文字」の重要性について述べなさい。
2. あなたが日々の修練で心がけていることを述べなさい。
 - 四段 1. 「詰合い・伸合い」について述べなさい。
2. 「射法訓」の教えの要点について述べなさい。
 - 五段 1. 「五胴」について述べなさい。
2. 弓道の最高目標について述べなさい。
 - 六段 1. 会の要件を列挙し、その重要性について述べなさい。
2. 残身(心)は射の総決算と云われるのは何故か述べなさい。
 - 錬士 1. 押引一如の原理について述べなさい。
2. 日常生活において基本体を活かせる事例を述べなさい。
8. 締切日 令和7年6月13日(金) 厳守
9. その他 本連盟ホームページに掲載の「審査規程」及び「令和7年度中央審査会受審にあたって」を確認すること。

以上

